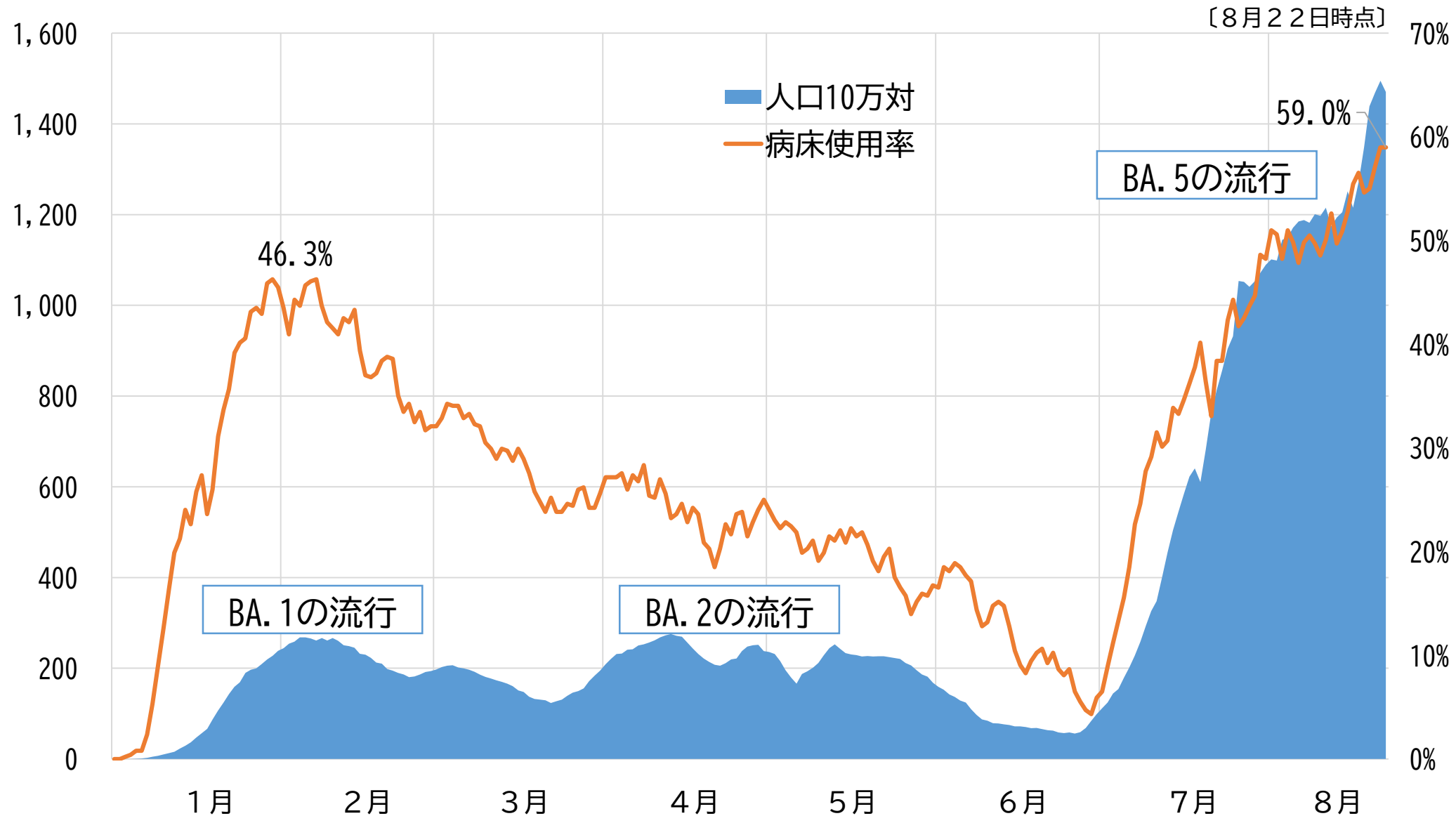


人口10万人あたりの新規感染者数/週と病床使用率の推移

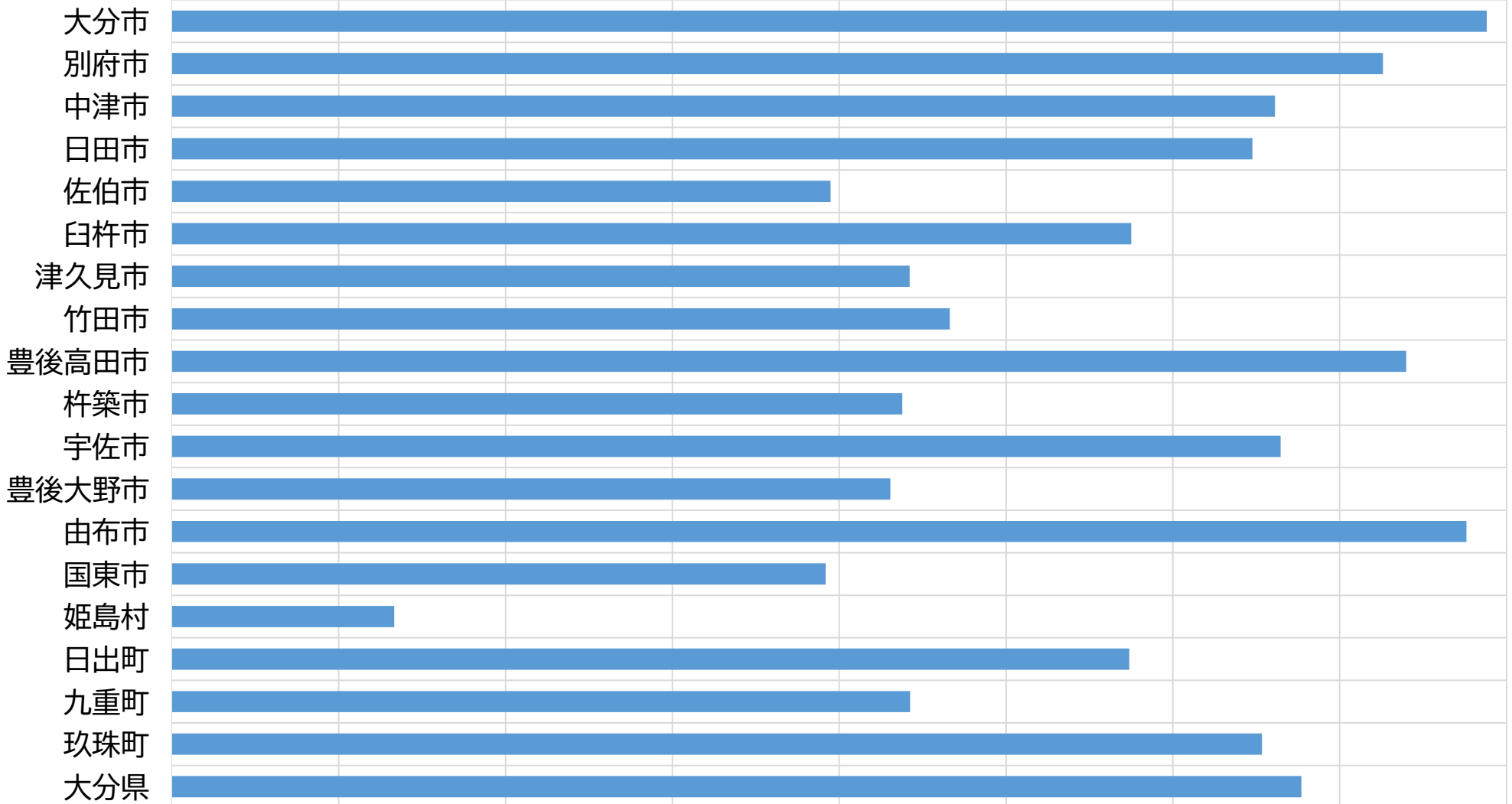


新型コロナウイルス感染症対策について

第7波における市町村別新規感染者数（人口10万対）

〔8月22日時点〕

0 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000 6,000 7,000 8,000



新型コロナウイルス感染症対策について

1. 基本的感染対策の徹底

① こまめな換気

- ・ 冷房使用時でも、30分に1回以上の換気
- ・ 二酸化炭素濃度計を高齢者施設等の約3,000箇所へ配付



1,000ppm
以下が目安



② 3密の回避

③ 屋内でのマスク着用

④ 手洗い



2. 医療提供体制の強化と高齢者入所施設職員の検査強化

(1) 入院病床及び宿泊療養施設の拡充

○ 入院病床

～8月4日	8月5日～17日	8月17日～
46病院 508床	+3病院 +21床	49病院 529床

○ 宿泊療養施設

～7月12日	7月13日～	7月22日～	8月2日～
8棟 1,000室	9棟 1,150室 (+150)	10棟 1,270室 (+120)	11棟 1,370室 (+100)



(2) 高齢者入所施設職員の検査強化

- ・ 高齢者入所施設の全職員が抗原検査キットにより週1回検査
1,131施設 66,640テスト分を配付(3週間分)

新型コロナウイルス感染症対策について

3. 有症状者への抗原検査キットの配付・陽性者登録

- ・有症状者への抗原検査キット無料配布・陽性者登録センター開設
 - ・137箇所の診療・検査医療機関においても有症状者へ抗原検査キットを配付
- ※対象者:有症状かつ12歳以上40歳未満かつ重症化リスクの低い方

4. ワクチン接種

ワクチン接種により重症化が予防可能

○ 4回目接種対象者

- ① 60歳以上
- ② 基礎疾患を有する方、重症化リスクの高い方
- ③ 医療機関や高齢者施設・障がい者施設等の従事者(7/22～)

○ オミクロン型対応ワクチン

- ・接種間隔:未定(薬事承認までに決定) 開始時期:10月半ば以降
- ・次回、9月開催の分科会で薬事承認の見込み



(参考) 県営接種センター

- ・1～4回目全てに対応
- ・3、4回目は当日予約可能

○ 5～11歳が9月から
努力義務へ変更の見込み

5. 行政におけるクラスター発生時の危機管理

・オミクロン株の流行により、施設や企業等だけでなく行政機関においてもクラスターが発生

- ① 大分県東部保健所 疫学調査チームを本庁内に臨時配置
- ② 大分県中津県税事務所 税務課や他の県税事務所から応援職員を派遣

各職場における
BCPの確認が重要